

2025年3月

からし種

カトリック片瀬教会



今年の四旬節を迎えて

ブランチフィールド神父

2月27日、今日も青空。日差しに暖かさがある。春を知らせています。

今度の水曜日は灰の水曜日で、復活祭のために心の用意をする四旬節の始まりです。かつて四旬節は雰囲気のある厳しい季節でした。罪の償いに、毎週水曜日と金曜日に、食事の食べる量を減らす決まりがあった。だれでも季節中に何かを犠牲にする習慣があった。

今はもっと肯定的に考えたい。祈る時に心の静けさを求めて、自分と向き合っ、神様の声に耳を傾ける。日頃の生き方に恵まれていることのために、感謝しましょう。罪があっても神様の愛に信頼して、赦しを受けられます。

こう祈ってから1か月ぐらいいったところで、赦しの秘跡を考えたい。でもコロナの時から受けていない、場合によって何年ぶり、いや、洗礼を受けてから初めて(!)で、やり方を知らない…など、しかし心配はいらない。まっ先に司祭にこの状態を伝えれば、助けてくれます。そして、ありのままを話しましょう。秘跡は赦しだけを与えるのではない。成長するために恵みを与えます。みなさんにぜひ勧めます。

四旬節の祈りを始めるとき忘れてならないことは、イエス様が犠牲になったのは2千年前の昔の人のためだけではなく、私たちのためにも死に渡されて、御血を流されたことです。

今年の四旬節が、みなさんのために、恵みの多い時となりますように祈ります。

2025 年 3 月 度 教会委員会報告

開催日時：2025 年 2 月 9 日(日) 11 時 30 分～14 時 00 分

出席者：ブランチ神父、委員長、教会学校、副委員長、書記、財務、会計監査、総務、
典礼、宣教司牧、福祉、中高大青会、一粒会、広報、市内キリスト教連絡会、
シャルトル聖パウロ修道女会)、聖母訪問会

□ブランチ神父のお話し

新しい委員会は新しい勢いでいきたいです。コミュニケーションが大切です。
お互いが何を計画しているか、何を現在しているか知ることが必要です。お願い
ですが、営繕はこの教会のあちこちを修理する必要がありますので、リスト
アップしてほしいです。そ
して修理の優先順位を決め、見積をとって下さい。

□全体の報告および連絡事項

1. 委員長より前回未決定だった新教会委員メンバーの紹介があった。
2. 典礼部より報告
 - 1) 「主の祈り」を 2 月 16 日より 8, 10 時ミサで歌を再開する。楽譜は、黄色い本の冒頭に挿入する。挿入作業に関しては典礼で作業日を決めてただければ、委員会メンバーも募って一緒に作業をする。
 - 2) 四旬節スケジュール
 - ①灰の水曜日(3 月 5 日)ミサ 10:00、19:30。先だって枝の回収は 2 月 9 日～
 - ②十字架の道行 金曜ミサ(四旬節中は 9:00)後に行う。
 - ③聖ヨセフの祭日(3 月 19 日) ミサ 司祭は翌日の 3 月 20 日(春分の日)が好ましいと思うが、この日で良いか確認して決定した後おしらせに載せて周知をはかる。
 - ④受難の主日(枝の主日: 4 月 13 日) 詳細は検討中
 - ⑤聖週間のミサ・典礼予定
聖木曜日(4 月 17 日)19:30
聖金曜日(4 月 18 日)19:30
聖土曜日(復活徹夜祭: 4 月 19 日)19:00
復活の主日(4 月 20 日) 8:00 10:00
 - ⑥黙想会
植栗師指導で 3 月 16 日に行うことがほぼ決定。
 - ⑦赦しの秘跡は、四旬節中 8、10 時ミサ後、個人で受ける。新しい信徒は赦しの秘跡がよく分からない人がいるため、教える機会を検討する。
3. 2025 年入信志願式 3 月 9 日(日) 藤沢教会にて。片瀬教会からは志願者 1 名。
4. 第 43 回横浜教区典礼研修会(2 月 11 日)には、片瀬教会から 17 名(ブランチ神父含)参加。
5. 2 月 23 日(日)10:00 ミサ後、2025 年信徒大会、14:30 第 5 地区共同宣教司牧

委員会(於：大船)

□各部会からの報告

財務部

別紙により、2024 年度決算報告があった。報告の中で、オルガン修理の話題があり意見交換をした。予備オルガン(キーボード)設置の為、ピアノの移動を検討。(現場検証をした所、再度次回の委員会で討議事項とする事とした。)

総務部

外部団体には教会施設を貸さないことが決まっているが、以前信徒会館を使用していたコーラスグループの記念行事(3月31日または4月28日)があり、たつての希望で特別に貸し出しをしたい。⇒承認

宣教司牧部

2月1日東京の「美しい教会めぐり」という団体、4日は神戸大の名建築研究グループの見学があった。また5月にも東京からの20名程の見学がある。自分達は何気にいるが、片瀬教会の建築は貴重なものとして見られているので大切に守っていきましょう。

福祉部

別紙により、昨年のクリスマス献金は189,361円で能登半島復興支援含む、13か所に送金したい。⇒承認。内容は掲示すると共に、からし種3月号に掲載する。

教会学校

2月16日の第5地区教会学校の交流会を片瀬で開催の予告。

中高大青会

- 1) 3月16日の黙想会とは別に、中高大生向けの黙想会を4月5日(土)、レデンプトール会の萩原神父指導で予定。第5地区の各教会にも呼び掛けを行っている。
- 2) 聖年の年のイタリア巡礼(7月27日～8月4日)の参加募集中(詳細はチラシ参照)教会から補助を出す。

一粒会

- 1) 2024年の一粒会献金は、601,000円。
- 2) 2月15日 第5地区一粒会

営繕

- 1) 祭壇の両脇に踏み台を設置した
- 2) 信徒会館のエアコンは過剰電力使用が無いように注意書きを作る。
- 3) 教会修理の案件は再度整理して提案するが、聖堂外壁修理については見積を依頼中。
- 4) 信徒会館入口階段の手摺設置工事見積は、2月9日週に入手予定。

その他

3月15日片瀬市民センターで片瀬地区共生社会講演会があり、「まりあ食堂」の活動についての講演が行われる。

□検討・討議事項

1. 信徒大会

委員長より、資料案(別紙)、担当等の説明があった。資料内容の精査、修正は2月16日迄に池尾書記に連絡のこと。資料の印刷、製本は2月20日(木)10時から：書記、委員長、副委員長、からし種委員の小泉さんが手伝って下さる事になった。

2. 委員の任期途中の交替等の手順を明確にし報告をする。
3. 教会行事におけるコミュニティの役割と予算を明確にする。また、コミュニティの代表者が教会委員会に参加するかどうかを信徒大会後、正副委員長がまとめ役としてコミュニティの代表と話し合う場を設ける。
4. 藤沢教会からのガールスカウト教会巡礼の日程については、先方が4月5日希望としているが、中高大生向けの黙想会とぶつかるため、日程変更を依頼する。だめな場合は時間を遅くしてもらうことで調整する。
5. 信徒会館の使用予定は、事務所のホワイトボードに記入することを徹底すること。

次回委員会開催 3月9日

福祉部よりご報告

2025年2月

☆2024年度のクリスマス献金の総額は189,361円でした。

委員会の承認を得て下記の通りお送りしました。ご協力をありがとうございました。

クリスマス献金(2024年度) 送り先

	団体名	団体説明・内容	金額(円)
1	NPO法人聖地のこどもを支える会	紛争の続く聖地での平和実現の為、若い人材を育てる活動をしている	10,000
2	NPO法人サンワークかぐや	知的・精神的障害者の支援所	10,000
3	NPOノア	知的。精神的障害者を家族として迎え生活を共にしている団体	10,000
4	シャロームの会	障害を持つ方の作業所及びグループホーム ケンズ神父が私費で設立時援助	15,000
5	あかつきの村	群馬県前橋市にあるベトナム難民施設	10,000
6	JLMM(日本カトリック信徒宣教会)	カンボジアへの活動(福島県松木町教会出身者召命)	10,000
7	NPO法人アルベ難民センター	鎌倉十二所のイエズス会黙想の家を使っている難民収容施設	10,000
8	AFMET	山口神父が副理事をしている東ティモール支援団体	10,000
9	ベジャワール会	故中村哲医師の活動を支援する目的の団体	10,000
10	社会福祉法人「創」	藤沢市の重複障害者の為の作業所及びグループホーム	10,000
11	(特非)女性の家サーラー	女性のシェルター (ブランチ神父様も応援している)	10,000
12	カリタスジャパン	ガザ地区の支援	10,000
13	—	片瀬教会で募金中の能登支援金に加える	64,361
		合計	189,361

横浜地区典礼研修会

K. K.

2025 年 2 月 11 日に藤沢教会において上記の研修がありました。午前は昨年引き続き宮越俊光先生による講演、午後は戸塚教会の田丸篤神父の講話や質疑応答及びミサがありました。

この研修を受けて昨年受洗した初心者マークの私が感じたことや講演の内容を、お伝えいたします。

- ① 私たちはイエスに招かれている（ご招待に応じて教会に行きましょう！）
イエスが弟子たちと共に過越の食事をしたいと願いに願っていらしたように、私たちをご自分の元に集めたいと望んでおられ、私たちはその強い望みに引き寄せられている。
- ② キリストとの出会いは贈り物（神様、素晴らしい贈り物をありがとう！）
典礼はキリストと出会いの可能性を保証する。（キリストの声を聞き、からだを食べ、血を飲む）私たち自身がキリストを必要としている、聖霊降臨のときから祭儀は神と出会う特別な場。これは神から与えられた「贈りもの」
- ③ 主との出会いは「驚き」（特別な時でなく日常生活の中での神と出合いに気付きたい）
イエスの話を聞き、救いのわざをまのあたりにした人々は皆驚いた。そして、2000 年以上前に行われたこと（過ぎ越しの神秘）が、今日このミサも中で体験している。それは祭儀を通して与え続けられている
- ④ 典礼が私たちを養成する。感性を育てよう。典礼の中の動作やことばの意味を思い。神秘を体験し、「驚き」に心動かそう。

田丸神父は「キリストは私たちを招いて待っていてくださる」「キリスト様、今日私はあなたに会いに来ましたと思いながらご聖堂に入ってはどうか」と話されました。また、宮越先生は「推し活のようにパワフルでワクワクした気持ちで教会に行くだろうか」とも話されました。

「私はなぜ教会に行くのだろうか？」と自分に問いました。初めて片瀬教会を訪れた時温かくて、静かな気持ちを感じたことや、4 年前に苦しいことがあった時にランチ神父様に「祝福」を授けていただいた時(私にも神様のお恵みがきっとある)と前向きの気持ちになれたことを思い出しました。

キリストの代理者である司祭が主イエスの名においてその記念を行う時、主ご自身が聖霊を通して働いてくださること、すなわち「イエス様にお会いしたくて」また、「ご聖堂の静けさを味わいたくて」、さらに「集っていらっしゃる兄弟姉妹

やランチ神父様にお会いしたくて」等の思いで教会に行きたくなります。
「切にのぞまれた」そのことをしっかり心に留めて今後もミサに与りたい！！
この研修は初心者マークの私には大きな学びになりました。



第5 地区教会学校交流会（ゲーム大会）

M. A.

2月16日に毎年サマーキャンプに参加している第5地区教会学校の交流会が片瀬教会で行われました。戸塚・藤沢・雪ノ下（第4地区）・片瀬の子どもたちと保護者、リーダー計40名ほどが参加しました。交流会（ゲーム大会）の前に、聖堂にて主日のミサにみんなであずかり神さまのお恵みに感謝して交流会に参加しました。また、ミサの後には宣教司牧委員会の相澤（雅）さんに片瀬教会の歴史について、中島さんには教会のお話しをしていただきました。子どもたちも大人も興味深く伺っていました。その後、お昼をいただいてから信徒会館2階でゲーム大会をしました。

昨年のサマーキャンプで大人気だった「モスバット」というゲームをしました。子どもたち全員仲良く楽しそうに遊んでいました。

どこの教会も子どもが少なくなっていますが、この様に教会同士協力し合いながら子供たちに自分たちは神さまの大きな愛の内に活かされていることを伝えていけるとよいと思いました。そん



なことを感じた交流会となりました。

様々な場面でご協力いただき、温かく子どもたちを迎えてくださりました片瀬教会の信徒の皆さま、ありがとうございました。

聖心の布教姉妹会のシスター

～ありがとう、これからもよろしく～

Sr. M.

月に2回、片瀬教会の信者さんと共にごミサに参加し、その後日曜学校を通して奉仕する機会を与えて下さったことは、私にとって大きな恵みでした。ブランチフィールド神父様をはじめ、信者の皆様が私を温かく迎えてくださったことに心から感謝いたします。

この奉仕の中でいろいろなことに気づかされました。特に年齢を重ねられた神父様のなさる姿、教会に奉仕している信者たちの積極性、そして信者さんたちの間の家族のような温かい雰囲気を見て、私は感銘を受けました。また、私を信頼して日曜学校の子どもたちに神様の話をさせて頂いたことを感謝いたします。宮國さんと彩さんのお陰で、子供たちとの関係を親しく築けたこと、一緒に歌を歌ったり、ゲームをしたり、神様について分かち合ったりすることができて、本当に楽しく喜びを感じています。

ブランチフィールド神父様と教会学校のリーダーさんたち、また子供たち、片瀬教会の信者の皆さんに出会えたことに深く感謝いたします。これからも、祈りを通して皆さんと繋がって行きたいと思います。ありがとうございました。

Sr. F.

片瀬教会で、ごミサや教会学校に参加して感謝致します。信者さんが、笑顔、また温かい心で私たちを迎えてくださり、とても嬉しかったです。一番心に残っているのは信者が積極的に協力されていることです。教会の活動に皆で手を合わせて心尽くしておられます。更に、ごミサの始まる前、信者さんが挨拶をしたり、

お互いに分かち合ったりします。私は、自分の国の教会の人々は大勢でも、これを経験したことがない。

片瀬教会は、シノドスのテーマである交わり、参加、宣教の心でともに歩む教会ですね。ありがとうございます。

Sr. T.

片瀬教会の神父様と信者さんたちが、愛を持って私のことを受け入れてくださったことを心より感謝致します。

ここにいる皆の温かい心をすごく感じました。親しみを持って接してくださったので、とても嬉しかったです。

皆様方がお互いに協力的助け合っていらっしゃるのを心から感じて本当に神様の家族だと思いました。私もその中に入れて頂いて嬉しかったです。どうぞこれからもキリストの灯をともし続ける皆様方でありますようにお祈りいたします。感謝のうちに。



聖心布教姉妹会のシスター

左から

Sr. E.

Sr. F.

Sr. T.

Sr. M.

Sr. E. は、一昨年9月から片瀬教会にいらしてくださり、からし種 2024 年2月号にメッセージをくださいました。母国のアフリカ・ベナンでは、多くの子ども達が教会学校に集まっているのに、片瀬の少なさには驚きながらも、温かくご指導くださいました。Sr. M. と共に、4月からは秋田に赴任されますが、新たな地での活躍をお祈りしております。

編集部 小泉

2025 年 3 月

☆教皇の意向：危機に瀕する家族

関係が壊れてしまった家族が、たとえ違いがあっても、ゆるし合うことで互いの賜物を再発見し、傷を癒すことができますように。

☆日本の教会の意向：性虐待被害者

性虐待被害者の受けた心と体の傷がいやされ、神との交わりの中で生きる希望を見出すことができますように。

(祈りのしおり「きょうをささげる」より)

☆典礼と行事・活動予定

曜日		典礼	ミサ・典礼時間	行事・活動予定
3/1	土			
2	日	年間第8主日	8:00 10:00 (子供のミサ)	
3	月			
4	火			ローマの信徒への手紙を読む会 10:00
5	水	灰の水曜日(四旬節)(大斎・小斎)	10:00 19:30	聖書と典礼を読む会 11:00
6	木			まりあ食堂
7	金		9:00	ミサ、十字架の道行後、金曜講座
8	土			
9	日	四旬節第1主日		4月度教会委員会
10	月			
11	火			ローマの信徒への手紙を読む会 10:00
12	水			聖書と典礼を読む会 10:00
13	木			
14	金		9:00	ミサ、十字架の道行後、金曜講座
15	土			
16	日	四旬節第2主日		ミサ後、黙想会 福祉バザー
17	月			
18	火			ローマの信徒への手紙を読む会 10:00
19	水	✠聖ヨセフ	聖ヨセフの ミサ10:00	
20	木			
21	金		9:00	ミサ、十字架の道行後、金曜講座
22	土			
23	日	四旬節第3主日		
24	月			
25	火			ローマの信徒への手紙を読む会 10:00
26	水			聖書と典礼を読む会 10:00
27	木			
28	金		9:00	ミサ、十字架の道行後、金曜講座
29	土			
30	日	四旬節第4主日		
31	月			

◆お知らせ◆

○3月5日「灰の水曜日」のミサは、午前10時と午後7時半からです。「聖書と典礼を読む会」は、10時のミサ後に行います

○3月11日（火）午後7時より、カトリック藤沢教会にて「テゼの祈り」が開催されます。教派を超えたキリスト者の集まりで、共に歌い、祈り、黙想をします。是非、ご参加ください。

○3月22日（土）午後3時から、聖母の園大聖堂（原宿教会）で、「希望の巡礼テゼの歌で祈りましょう」という集いがあります。
マリアの宣教者フランシスコ修道会戸塚修道院のシスターたちが中心となって行っています。是非、ご参加ください。

2025年3月号

〒251-0035

発行 カトリック片瀬教会
藤沢市片瀬海岸2-2-35
TEL/FAX 0466-22-4646

<https://www.catholickatasechurch.com>